

## 平成27年1月の「大阪森林便り」

### 北米産丸太、2か月連続で上昇 — 12月対日価格



北米産丸太の対日価格が2か月連続で上昇しました。前月比2%高くなっています。

米国の住宅需要が堅調で木材の不足感が強く、対日価格に波及しました。

日本国内の木材需要は低迷しています。国内の製材業者は一部製品を値上げし、梁用米松材は、前月に比べ2%高くなっています。

(2014年12月10日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 国産丸太の上昇一服 — 取引価格

#### 住宅需要減少長引く



住宅の柱の原料である国産丸太の取引価格の上昇が一服しました。

11月の平均価格は、杉が前月比2%安く、4か月ぶりに値下がりしました。桧は前月から横ばい。台風などによる伐採作業の停滞で出荷が抑えられ、夏場から秋にかけて丸太価格が上昇していました。

(2014年12月13日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 加工材の生産能力倍増 — 高柴林業

#### 住宅向け、倉庫も新設



住宅用プレカット材の高柴林業（兵庫県豊岡市）は、木材の加工能力を倍増します。

高柴林業は、兵庫県森林林業技術センター（宍粟市）が特許出願した木材の切り口の強度を従来の3倍に高める技術を出願段階でも利用できる仮通常実施権を取得済み。

(2014年12月13日 日本経済新聞記事から抜粋)